

2024年1月19日

# 株式会社オーイーシー

## DX推進の取組みについて

代表取締役社長  
CDXO (Chief DX Officer)  
加藤 健

# 【アジェンダ】

---

1. 背景

---

2. OECの「DXの定義」

---

3. 組織体制

---

4. これまでの取組み

---

5. OECのDX推進の取組み事例

---

# 1. 背景

- ・ 2018年6月 経産省「DXレポート」  
『2025年の崖』⇒DX推進の必要性を明示
- ・ 2020年12月 同省 「DXレポート2」  
コロナ禍 ⇒ DX推進の加速シナリオを明示



2021年7月 OECは企業に求められるアクションと施策を具現化し、社内外のDXを力強く推進していくことを宣言

## 2. OECの「DXの定義」

### (1) OECが取り組む「DXの3つの領域」

①社内DX（業務効率化、生産性向上） ← 守りのDX

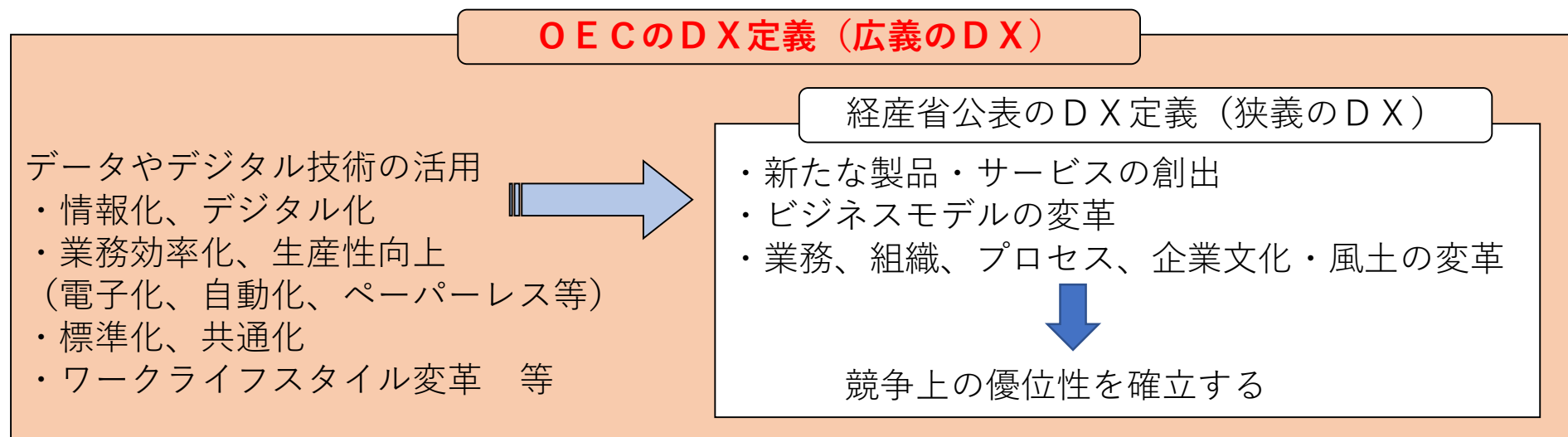
②社外DX（お客様に対する新たな価値提供） ← 攻めのDX

③全社DX（経営、組織の変革）

## 2. OECの「DXの定義」

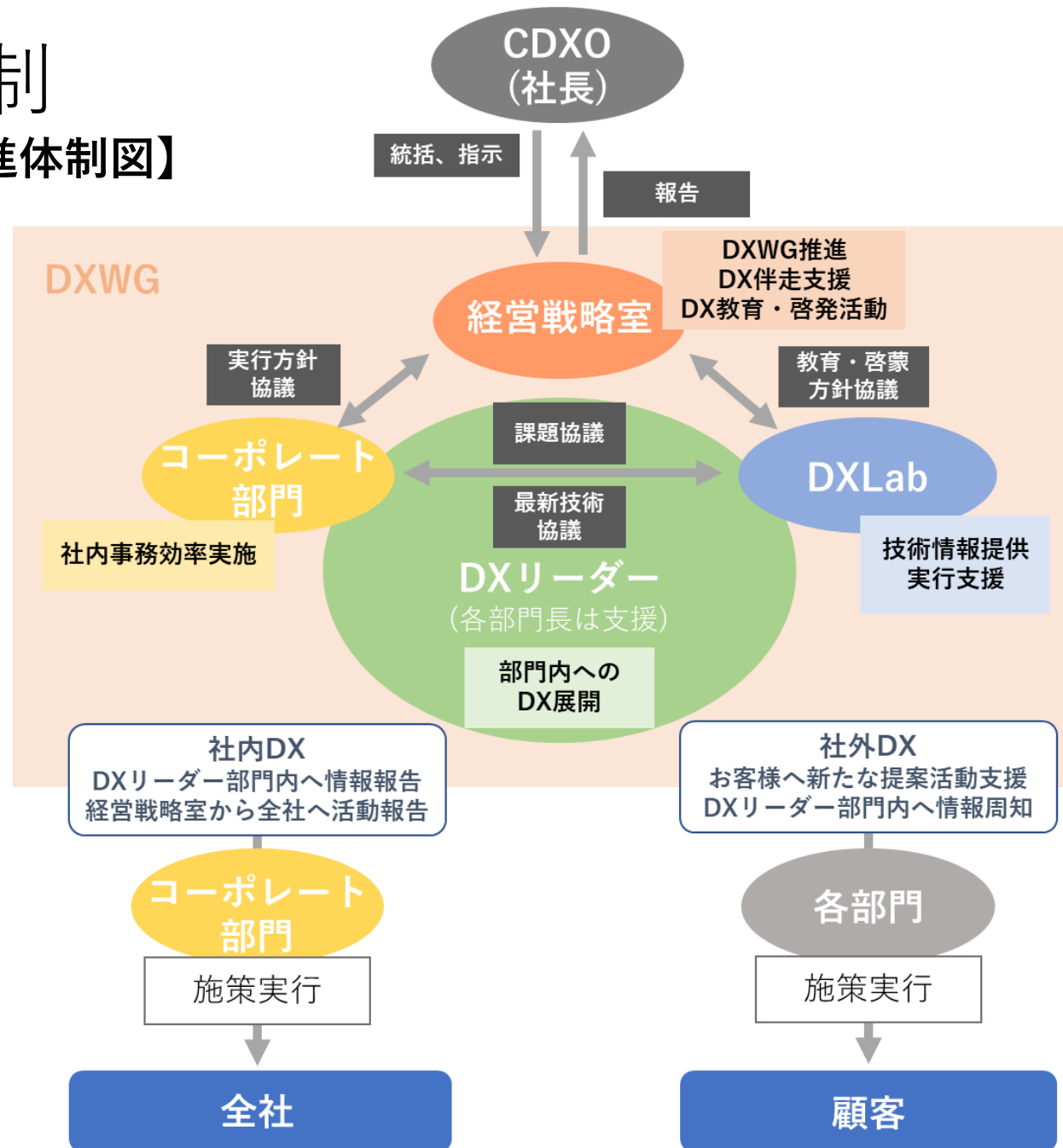
### (2) OECの「DXの定義」

「データやデジタル技術を活用した、業務効率化による生産性向上を図るとともに、お客様に対し、新たな製品・サービスの提供による課題解決や成長支援を行うことによって、持続的な成長と収益の拡大を実現すること」



# 3. 組織体制

【OEC DX推進体制図】



## 4. これまでの取組み

### 【2021年】

- ① 2月 リモート観光提供ソリューション「ぷらっとワープ」を正式発表  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=609>
- ② 6月 ドローン講習オンライン実技テストシステム「DROTS」を提供開始  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=651>
- ③ 10月 地域特性・拡張性を考慮した無人航空機運航管理システムの実証事業を実施  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=685>

## 4. これまでの取組み

【2021年】

- ④11月 株式会社大分銀行と「DXを活用した地域創生に関する包括連携協定」を締結。ICTを活用したコンサルティング機能やDX化への取組みを強化し、地域やお客さまの持続的な成長を目指す。  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=714>
- ⑤12月 遠隔診療×ドローン物流社会実装モデル構築の実証事業を実施  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=768>



## 4. これまでの取組み

【2022年】

- ① 1月 ビッグデータ活用実証実験事業における飲食店のQRコード設置による行動変化調査を実施  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=792>
- ② 6月 大分市プレミアム付商品券事業における「デジタル商品券 発行スキーム」が採択  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=849>
- ③ 10月 大分銀行日岡支店に開設されたコワーキングスペース「ビジカム」に当社DX人財が常駐。地場金融機関と連携し、ICT・DXの普及・活用支援による地域の課題解決・持続的な成長実現を支援する。  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=893>

## 4. これまでの取り組み

【2023年】

- ① 1月 「ドローン物流地域実装モデル構築推進事業（大分県ドローンデリバリー実証実験）」を実施  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=937>
- ② 2月 なかつ情報通信開発センター株式会社と業務提携契約を締結。  
大分県北部地域のDXや「デジタル田園都市国家構想」に共創で取り組む。  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=947>
- ③ 2月 (公財)森林ネットおおいた、株式会社TNCと共同開発中の「森林資源量測定サービス」の実証実験を実施  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=989>

## 4. これまでの取組み

### 【2023年】

- ④ 2月 株式会社ウフルと業務提携契約を締結。「デジタル田園都市国家構想」等のDX関連プロジェクトにおいて共創で取組む。また、当社DX人材が出向し、交流を推進する。  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=1010>
- ⑤ 3月 災害時におけるドローン物流の公開訓練を実施  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=1021>
- ⑥ 3月 大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター様向けに自律型ドローン運用システムを導入  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=1036>

## 4. これまでの取り組み

### 【2023年】

- ⑦ 7月 「国際モダンホスピタルショウ2023」にて、ナースコール支援システム「tasCare」と、医療機関向け勤怠管理システム「タイムノート for medical」を出展。  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=1085>
- ⑧ 7月 立命館アジア太平洋大学（APU）にオンライン試験システム「スマート入試」を導入。  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=1093>
- ⑨ 8月 経済産業省、国土交通省、長崎県主催「第2回ドローンサミット」へ出展  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=1115>

## 4. これまでの取組み

【2023年】

- ⑩10月 別府市プレミアム付商品券事業における「デジタル商品券 発行スキーム」が採択  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=1151>
- ⑪11月 「大分県令和5年度アバター戦略推進加速化事業プロジェクト」の認定を受けたことに伴い実証実験を開始  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=1156>
- ⑫11月 大分大学経済学部にて、当社社長が「デジタル社会と働き方について」と題した講義で講師を務める。DX関連では、必要性、取組事例、人材育成について述べた。  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=1169>

## 4. これまでの取組み

### 【2023年】

- ⑬12月 「ドローンフェスティバル 2024 in 杵築」を開催  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=1176>
- ⑭12月 世田谷区職員様にデザイン思考研修を実施  
<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=1186>

# 5. OECのDX推進の取組み事例

## (1) 社内DXの取組み

### ①業務効率化

RPA (UiPath, WinActor)	<ul style="list-style-type: none"><li>・社員名簿作成</li><li>・グループウェアでのメッセージ自動送信</li><li>・勤怠管理自動チェック 等</li></ul>
AI	<ul style="list-style-type: none"><li>・生成AIサービスの利用</li></ul>
クラウドサービス	<ul style="list-style-type: none"><li>・GitHub (プログラムやドキュメントのバージョン管理 → 社内標準化)</li><li>・リファラル採用ツール</li><li>・受取請求書電子化システム</li><li>・チャットボット</li><li>・Web会議ツール</li><li>・ビジネスチャットツール</li><li>・オンラインデータベース</li></ul>

# 5. OECのDX推進の取組み事例

## (1) 社内DXの取組み

### ②社内教育、啓発活動

DX塾	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 毎月2回、社内の技術展開やスキルアップを目的にZoomを活用した、「社内勉強会」を実施中。参加者は有志であるが、毎回約30名、多い時は100名が参加。</li></ul>
DX取組み状況の共有	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 社内外のDXの取組み状況を公開し、社内での情報共有を行い他部署へ刺激を与えて全社の活性化を図っている。</li></ul>
資格取得の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 合格祝い金や受験料補助の対象となる資格を追加した。自己啓発の動機付け及び有資格者増加による全社スキル向上を目的としている。</li></ul>



# 5. OECのDX推進の取組み事例

## (2) 社外DXの取組み

### ① AI活用

#### 駐車場利用状況管理システム「aki-doko」

- ・ AI車両検出技術をもちいてカメラ画像から駐車場の詳細な利用状況（空満）を利用者に提供



# 5. OECのDX推進の取組み事例

## (2) 社外DXの取組み

### ② AI活用

#### ヘルスチェッカー

- ・ AIによるかんたん＆早い新メンタルコンディションチェック



カメラを見るだけ、  
約1分間の簡単判定



# 5. OECのDX推進の取組み事例

## (2) 社外DXの取組み

### ③ AI活用

#### 遺失物管理システム「picture」

- ・ 落とし物に特化した独自AIを搭載した遺失物管理システムでWEBブラウザだけで手軽に利用できるサブスクリプションサービス
- ・ 落とし物の写真を撮影 → AIが自動判別・処理 → スムーズな問い合わせ対応



# 5. OECのDX推進の取組み事例

## (2) 社外DXの取組み

### ④ IoT活用

#### 新型IoT-BOX (G R E I F) (グライフ)

- ・ 当社初のオリジナルハードウェア
- ・ 他案件でも活用できる「IoTゲートウェイ」として必要な先進技術を搭載



# 5. OECのDX推進の取組み事例

## (2) 社外DXの取組み

### ⑤ ドローン、通信の活用

#### ドローン講習オンライン実技テストシステム「DROTS」

- ・ OECとdo株式会社が共同開発
- ・ 「ドローンの視認性の確保」と「操縦技術の正確な把握」を実現し、ドローンスクールの試験官によるオンライン実技テストを効率的かつ効果的に支援する業界初の新システム



# 5. OECのDX推進の取組み事例

## (2) 社外DXの取組み

### ⑥ 通信の活用

#### オンライン観光システム「ぷらっとワ〜プ」

- ・ 現地からガイドが遠隔で中継を行い、利用者は自宅からリアルタイムでガイドを楽しむことができる
- ・ 中継では現地ガイドから観光名所・施設などの紹介を受けつつ、ガイドとの会話も楽しみながら、旅行を体験することができるシステム



Co-Creation inspire



株式会社オーイーシー